

# ま ち の 話 題

## 豊岡

### 豊岡消防団出初式 地域の助っ人・消防団 新年のスタート

新年に入って、各消防団(日高を除く)の出初式が挙行されました。

1月10日の豊岡消防団出初式には、団員約450人が参加し、団長の西垣豪太郎さんが、「安全なまちづくりに励もう」と訓示しました。その後、市立中央駐車場で、分列行進・ポンプ車操法などが行われ、消防車が一斉放水を開始すると、見学者からは大きな歓声が上がりました。

各消防団は、消防活動のほか、救命講習、水防訓練なども実施し、昨年は、佐用町で災害救援活動を行いました。今年も、全消防団の力を結集し、地域の安全・安心を守ります。



▲はしご車・消防ポンプ自動車14台による一斉放水は、見事な光景

## 城崎

市のマスコットの初詣で

### 願いが叶いますように！

1月4日、市のマスコットの「コーちゃん」「オーちゃん」「玄さん」が、鼻かけ地藏尊(城崎町楽々浦)に初詣でをしました。

鼻かけ地藏は、願い事を1つだけ叶えてくれるとの言い伝えがあることから、3体が願掛けに向かったものです。コーちゃんは「ラムサール条約湿地登録」を、オーちゃんは「環境都市・豊岡の実現」を、そして玄さんは「環状線189円を投げ入れ、「世界ジオパーク登録」を、それぞれ祈願しました。

訪れた市民らもお参りし、その後、祠の前で地藏の由来の紙芝居が演じられました。皆さんの願いが叶いますように。



▲「一願成就」の鼻かけ地藏にお参りました！

## 竹野

### 正月あそびだよー!!全員集合!! 笑って元気な地域づくり 正月遊びは楽しいよ!

1月6日、森本区会館(竹野町森本)で、「正月あそびだよー!!全員集合!!」が催され、地域の小学生や保育園児ら30人が参加しました。竹野南地区を中心にボランティア活動を続けている「よつばの会」の協力で、会場では、すごろく作りや福笑いなどの正月遊び、おいしいぜんざいの振る舞いなどが行われ、子どもたちからは自然と笑顔があふれていました。参加した三輪 楓さん(竹野南小3年)は「自宅から遠い人も遊べたし、遊びも面白い」と話し、また、よつばの会代表の富森とも子さん(竹野町坊岡)は「とにかく元気な地域を目指していきたい」と話しました。



▲よつばの会の皆さんが手作りした「玄さん」の福笑いを楽しむ子どもたち

## 日高

宵田十日えびす

### 商売繁盛・家内安全を願い

### 恒例のくじ引きで運試し！

1月10日、日高町宵田の西宮神社で商売繁盛・家内安全などを祈願する「宵田十日えびす」が行われ、小雨が降る中、市内外から多くの方が福を求めて訪れ、にぎわいました。

参拝者は、拝殿にお参りした後、恒例のくじ引きで、今年1年の運試しに挑戦。景品には、城崎温泉ペア宿泊券や家電製品などがあり、中でも、お札や巾着などが笹ささにくくりつけられた区民手作りの笹鯛が人気を集めていました。宵田区長の高階正夫さんは「この笹鯛は、1年経っても笹が落ちず『つきが落ちない』と評判です。多くの皆さんに福を持ち帰っていただきたい」と笑顔で話しました。



▲くじを確かめる参拝者たち「何が当たったかな」

## 出石

### 市民が集い、新年の幕開け

### カウントダウンフェスティバル



▲新年の幕開けを会場全体で祝いました

12月31日、出石文化会館ひほこホール(出石町水上)で、カウントダウンフェスティバルが行われ、市内外から観客が訪れました。公共施設での年越しイベントは初めての試みで、津軽三味線の音色に乗ったよさこい踊りが口火を切り、会場を活気付けました。その後、フリーサウンドオーケストラの演奏で盛り上がりを見せ、司会者の合図でカウントダウンに入ると、その時を待っていた観客らは、日付が変わると同時に手にしたクラッカーを鳴らし、新年を祝いました。

にぎやかな新年を迎えたひほこホールは、しんとする白銀の世界に輝いていました。

## 但東

メッセージ風船が飛来

### 元旦に異国から

### メッセージが届き感激

1月1日、但東町奥赤の森下久儀ひさのりさんの畑にメッセージの書かれた風船が飛来しました。この日の朝、妻の輝代さんが、雪の積もった自宅近くの畑で、水色の3つの風船を発見し、風船には、それぞれにメッセージカードが付いていました。

英語で「ハッピーニューイヤー」と、韓国語で「2010年が良いことがいっぱいでありながら元気でいてほしい」「家族が健康でありますように」などと書いてありました。

輝代さんは「新年早々異国からメッセージが届き、夢のようで感激しました。今年は良いことがあるかも」と話していました。



▲メッセージ風船を手にして喜ぶ森下輝代さん